

一般社団法人
ユニバーサル コミュニケーション デザイン協会®

「UCDA アワード 2013」生損保 33 社を評価

企業や団体が生活者に提供する情報コミュニケーションの問題点を発見し、「見やすく、わかりやすく、伝わりやすく」改善する活動を行っている一般社団法人ユニバーサル コミュニケーション デザイン協会（UCDA／理事長：福田 泰弘）が主催する「UCDA アワード 2013」は、生命保険 23 社、損害保険 10 社、投資信託 8 社、通信販売 10 社の対象物の評価を開始しました。

「UCDA アワード」は、企業が発信する情報を、産業・学術・生活者の知見により開発した尺度を使用して、「第三者」が客観的に評価、優れたコミュニケーションのデザインを表彰するものです。

第 4 回となる「UCDA アワード 2013」は「伝達品質の保証」をテーマに、生命保険は告知書と支払手続案内ウェブページ、損害保険は自動車保険金請求書と支払手続案内ウェブページが対象です。

本年 1 月より募集を開始、2 月上旬の評価員説明会を経て、4 月 1 日より専門家や生活者による評価が本格的にスタート。今回は、Another Voice（建設的意見をもった生活者）による評価のほか、消費者団体として公益社団法人日本消費生活相談員協会と財団法人日本消費者協会が評価に参加しています。選考結果は、6 月中旬に UCDA のホームページで公開予定です。

本件に関するお問い合わせ先：

一般社団法人 ユニバーサル コミュニケーション デザイン協会®（UCDA）広報 上原
〒104-0061 東京都中央区銀座2-11-6 竹田ビル
TEL：03-3543-8355 FAX：03-3549-6152
E-mail：info@ucda.jp URL：<http://www.ucda.jp>